

にいがた文化の記憶館 企画展示

出版文化と

越後人

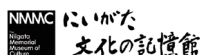
博文館、実業之日本社、
ダイヤモンド社、第一書房

2017年
4月7日(金) ～ 6月25日(日)

明治中期以降、近代的な印刷技術の発展とともに、
政治的な主張などを広く伝えるための新聞、雑誌
の発行が盛んになりました。こうした時代の中で、
出版業界でめざましい活躍をしたのは越後人でした。

会場／にいがた文化の記憶館(メディアシップ5階)
開館時間／午前10時～午後6時 入館は午後5時30分まで
休館日／4月18日(火)、月曜日(5月1日は開館)
入館料／一般500円(400円) 学生(高校生以上)300円(240円)
中学生以下無料 ※()内は団体20名以上

主催／にいがた文化の記憶館、新潟日報社
共催／新潟日報美術振興財団、BSN新潟放送、NST
協力企業／田村紙商事株式会社



次の1～4の出版社を創業した越後人を、A～Dのうちから選び、線で結んでみましょう

- | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|-----------------------------------|--|
| 1 | 出版だけでなく印刷、流通、販売なども手掛け「出版王国」として近代出版文化の基礎を築いた「 博文館 」 | ✧ | ✧ | A | いしやま けんきち
石山 賢吉
(新潟市出身) | |
| 2 | 現在も出版流通の主流である「委託販売制度」を初めて本格的に採用し大成功した「 実業之日本社 」 | ✧ | ✧ | B | はせがわ み のきち
長谷川 巳之吉
(出雲崎町出身) | |
| 3 | 今年で創刊105年目を迎え、日本を代表する経済誌「 ダイヤモンド 」を発行する「 ダイヤモンド社 」 | ✧ | ✧ | C | おおはし さへい
大橋 佐平
(長岡市出身) | |
| 4 | 愛好家のために装幀などにこだわりぬいた少数の豪華本を作り、独自の世界を展開した「 第一書房 」 | ✧ | ✧ | D | ますだ ぎいち
増田 義一
(上越市出身) | |

講演会「長岡出身の出版王 大橋佐平」

関連イベント

講師：稲川明雄氏(河井継之助記念館館長)

日時：2017年5月30日(火)14時～15時30分 会場：新潟日報メディアシップ6階ナレッジルーム

料金：500円 要申し込み(定員90名) お問い合わせ：にいがた文化の記憶館 ☎025(250)7171

出版文化 と越後人



- 博文館、実業之日本社、
ダイヤモンド社、第一書房 -

～戦前の出版界でめざましい活躍をした新潟県出身の四天王～

大橋 佐平

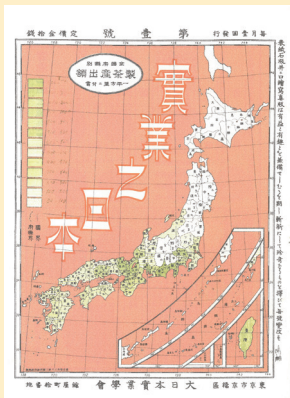
1835(天保6)年～
1901(明治34)年
「博文館」創業者



▲「太陽」第32巻第8号
博文館、1926年
題字を新潟市出身の書家・會津八一が書いて
います。(新潟市會津八一記念館蔵)

増田 義一

1869(明治2)年～
1949(昭和24)年
「実業之日本社」創業者



▲「実業之日本」第1号(1897年)
実業之日本社、復刻版、1997年
表紙の日本地図は、県別の製茶産出額によっ
て色分けされています。

石山 賢吉

1882(明治15)年～
1964(昭和39)年
「ダイヤモンド社」創業者



▲『石山賢吉翁生誕百年記念 人智無極』
ダイヤモンド社、1980年
題字の「人智無極」は石山賢吉によるもので
「人間の知恵は無敵であるから、もっともっ
と考えよう」という石山の座右の銘です。

長谷川 巳之吉

1893(明治26)年～
1973(昭和48)年
「第一書房」創業者



▲堀口大学『訳詩集 月下の一群』
第一書房、1925年
背革装、天金などの豪華装幀が施された翻訳
詩集。第一書房は堀口大学(長岡市出身)など
新潟県出身作家の本を多く出版しました。

講演会「長岡出身の出版王 大橋佐平」

講 師： 稲川 明雄氏
(河井継之助記念館館長、『龍の如く 出版王 大橋佐平の生涯』著者)
日 時： 5月30日(火) 午後2時～午後3時30分
会 場： 新潟日報メディアシップ6階 ナレッジルーム
定 員： 90名 ※要申し込み、先着順
参加費： 500円(会期中有効の入館券付き)
※当館パスポート会員の方は無料(お申し込み時に会員番号をお伝えください)

【お申し込み方法】

往復はがき、メール、FAXのいずれかに「①氏名、②電話(あればFAXも)番号、
③参加人数」をご記入のうえ、当館までお送りください。
ホームページのお問い合わせフォームからもお申し込みいただけます。

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ5階
FAX 025-250-7040 電話 025-250-7171
メール kiokukan@honey.ocn.ne.jp ホームページ <http://nmmc.jp/>

月いちレクチャー

学芸員などによる解説会を行います。
会期中の開催日
4月22日(土)
5月27日(土)
6月24日(土)
各回午後2時から30分程度です。
事前申し込みは不要、参加費無料
(当日の入館券が必要)です。

次回の企画展示

「漂泊の俳人一井上井月」
会期：7月7日(金)～
9月24日(日)



にいがた
文化の記憶館

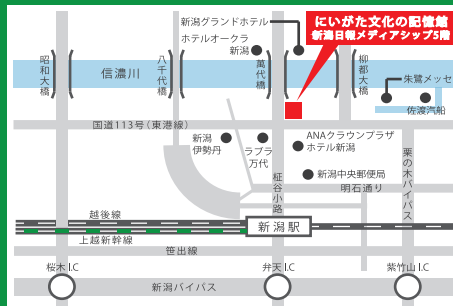
〒950-0088
新潟市中央区万代3-1-1
新潟日報メディアシップ5階
Tel. 025-250-7171
Fax. 025-250-7040
<http://nmmc.jp/>

◆交通のご案内

新潟駅から タクシー約5分、徒歩約15分
新潟空港から タクシー約15分

◆駐車場のご案内

メディアシップ駐車場(24時間。時間貸しスペースは3、4階77台)
220円/30分、夜間最大料金有り。
万代シティ共通駐車サービス券をご利用いただけます。
当館では駐車券の無料券を発行しておりません。予めご了承ください。
周辺には万代シティ駐車場、朱鷺メッセ駐車場などもございます。



割引券
各種団体料金
WEB版